

# 令和5年度清水二中グループ教育構想（グランドデザイン）

静岡市の目指す子どもたちの姿  
たくましく しなやかな 子どもたち

## 視点1

## 学校教育目標

### かしこく

～知・徳・体のバランスのとれた力を身に付けた児童生徒～

- 基本的な学習習慣が身に付いている子
- 豊かに表現し、学び続ける子

### やさしく

- 自他のよさを認め、共に生きる子
- よりよい自分をめざし、自ら動き出す子

### たくましく

- 命を大切にし、健康的な生活ができる子
- 進んで体力向上に励む子

## 重点目標

(清水二中) 本気の挑戦

(清水浜田小) おもいをかたちにする子

(清水岡小) 進んでやろう

みんなでやろう

(清水船越小) 一歩 踏み出す子

ユニバーサルデザイン  
(どの子も「わかる・できる」)

軸となる  
取組

防災  
(しずおか学)

① 教育課程部

② 学習部

③ 情報教育部

⑥ 特別支援教育部

④ 生活指導部

⑤ 特活部

⑦ 健康教育部

⑧ 食育部

⑨ 防災教育部

## 視点2

## 9年間の連続性・系統性のある教育課程

### ◆つながる教育課程

- ・9年間を貫く年間指導計画の作成と実施
- ・しずおか学への系統的な取組

### ◆のりしろのある学習指導

- ・各学年での基本的事項の定着
- ・考え、議論する道徳授業の実践
- ・外国語の段階的・発展的指導

### ◆学習スタイルの共有

- ・授業のUD化
- ・話す・聞くステップ表等の活用
- ・家庭学習の手引きの活用

## 視点3

## 子ども同士の交流、教職員の協働

### ◆幼児・児童・生徒の交流

- ・ICTを活用したリモート授業等による交流
- ・児童会・生徒会活動での交流

### ◆教職員の交流・協働

- ・他校の授業や行事の参観
- ・小中一貫教育研修会の実施
- ・切れ目ない移行支援体制の構築

### ◆価値観・指導観の共有

- ・あいさつ、温かな言葉、適切な行動等に関する価値観の共有
- ・メディア教育等の一貫した指導

## 小中一貫教育推進委員会

## 視点4

## 地域との連携

～地域を知り、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成～

- ・地域に開かれた教育課程の実現
- ・地域防災訓練等、地域行事への小中学生の参加
- ・地域の教育資源（ひと、もの、こと）の積極的な活用